

2. 縄文杉、大王杉、ウィルソン株へのトレッキング

【山行日】 2023年5月27日

【参加者】 ハンブルクの星（非会員5人）

屋久島と言えばやはり縄文杉。屋久島では樹齢1000年以上の杉を屋久杉というそうですが縄文杉は別格。樹齢3000年とも、一説には7200年とか謂れています。民宿を朝4時に出発して荒川登山口には5時過ぎに到着。尚、荒川登山口には一般車は立ち入れないのでタクシーで移動。

荒川登山口から往復で約10時間、22km、累積標高差1662mの行程を経て縄文杉へ至るというコースです。荒川登山口からはトロッコ道の木道をひたすら進むこと約2時間半で本格的な登山道が始まる大株歩道入り口に到着。

ここから嫌というほど続くアップダウンの多い木製階段を行くと巨大な縄文杉の切り株のウィルソン株に到着。この切り株の下から空を覗くとハート型に見えるという樹齢3000年の屋久杉です。

途中この他にも色々な屋久杉（大王杉、夫婦杉など）と出会いながら、本命の縄文杉（標高：1315m）に至るというもの。今は残念ながら縄文杉のそばに立ち寄りませんが、展望台から見てもさすが縄文杉。実に神秘的な世界、王者のような風格、もの凄いオーラを感じました。

【行程】

5:30 荒川登山口
8:00 大株歩道入り口
8:45 ウィルソン株
10:45 縄文杉
13:00 ウィルソン株
13:20 大株歩道入り口
15:50 荒川登山口

累積標高（上り） 1662m

累積標高（下り） 1673m



ウィルソン株



トロッコ道



縄文杉



縄文杉の展望台